

2023年6月15日
No.2302

現 評

愛知県職連合 現業評議会

名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎4階
代 表 052-951-4036
F A X 0120-930-340
http://www.aichikenshoku.gr.jp
gengyou19@aichikenshoku.gr.jp

- 現業組合員給与実態調査の概要報告
- 各種アンケートの依頼
- 職場集会実施状況

2023年現業給与調査総括表

各項目下段は2022年度データ

職 級	人 数	回答者平均		昇任時平均		採用時 年 齢
		年 齢	勤続年数	年 齢	勤続年数	
21技師級	21人 29.6%	36.62歳	5.90年	—	—	—
	25人 28.1%	37.40歳	5.53年	—	—	
16主任級	34人 46.9%	50.79歳	28.94年	40.45歳	17.78年	—
	49人 55.1%	49.94歳	28.32年	40.45歳	17.78年	
15主査級	16人 22.5%	56.50歳	31.34年	53.63歳	28.47年	—
	15人 16.9%	57.00歳	30.62年	53.60歳	27.23年	
				主任経験年数	12.55年	
合計・平均	71人 100.0%	47.84歳	22.78年	—	—	25.05歳
	89人 100.0%	47.68歳	22.38年	—	—	25.22歳

この調査は、これまで実施してきた給与実態調査のデータを積み上げ、要求等の基礎データを得ることを目的にしております、今後の人事課との意見交換などでも活用していきます。

●提出状況
86人の対象者に対して、71人から回答が提出されました。

●年齢
平均年齢は47・84歳で、前年度47・68歳から0・16歳上がりました。

採用時の平均年齢は25・05歳で、前年度25・22歳から0・17歳下がりました。

年齢構成では、45歳以上が占める割合が74・5%と高く、一方「40歳未満」は16人で、今年新規採用も1人に留まっています。

●勤続年数
平均勤続年数は22・78年で、前年度の22・45年から0・33年長くなっています。

5年刻みで見ると

「25年以上30年未満」の区分が29人と多く、勤続25年以上の割合は全体の約7割となっています。

一方「5年未満」が13人、「5年以上10年未満」が7人と、勤続年数が短い組合員が増えています。

長年実施された退職不補充による採用抑制から、一定人数の新規採用がされてきている結果と言えます。

●給料表の級別分布
給料表の級別分布では、4級が34人で、回答者の半数近くとなっています。

また、4級での最高号給到達者は5人で、依然、4

級最高号給からの主査級への昇任が課題と言えます。

なお、5級での最高号給到達者はは該当がありませんでした。

●職級分布
職級分布では、主任級が占める割合が高く34人（回答者中47・9%）、次いで技師級21人、主査級16人です。

今回の調査では、主査級昇任が回答者中4人おり（いずれも55歳以下）、平均年齢53・63歳、勤続28・47年、主任経験年数12・55年となっています。

(裏面に続く)

現業組合員 給与実態調査の概要

4月に実施した「2023年度現業組合員給与実態調査」がまとまりましたので報告します。

この調査は、これまで実施してきた給与実態調査のデータを積み上げ、要求等の基礎データを得ることを目的にしております、今後の人事課との意見交換などでも活用していきます。

●提出状況
86人の対象者に対して、71人から回答が提出されました。

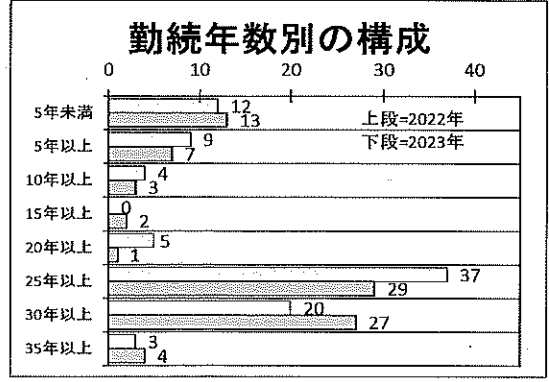
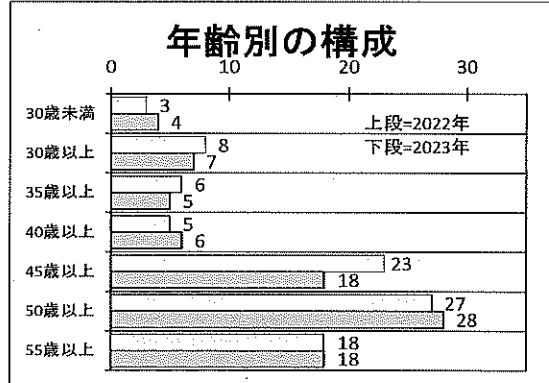
●年齢
平均年齢は47・84歳で、前年度47・68歳から0・16歳上がりました。

採用時の平均年齢は25・05歳で、前年度25・22歳から0・17歳下がりました。

年齢構成では、45歳以上が占める割合が74・5%と高く、一方「40歳未満」は16人で、今年新規採用も1人に留まっています。

●勤続年数
平均勤続年数は22・78年で、前年度の22・45年から0・33年長くなっています。

5年刻みで見ると



●昇給号数

昇給号数では、回答が得られた55歳以下50人のうち6号給2人(前年0人)、5号給10人(同15人)、4号給35人(同38人)、0号給3人(同1人)でした。昇給がなかったのは、いずれも最高号給に到達していることによるものです。

55歳超の職員では、回答者16人のうち、1号給4人(前年3人)、0号給12人(同13人)でした。

今年4月から定年引上げが実施されますが、55歳超職員の実質昇給停止はそのまま制度が継続されること

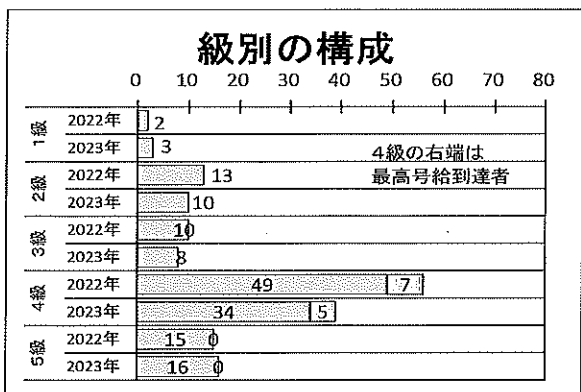
となり、現業組合員のみでなく、組合員全体のモチベーションに関わる課題となっています。

●まとめ

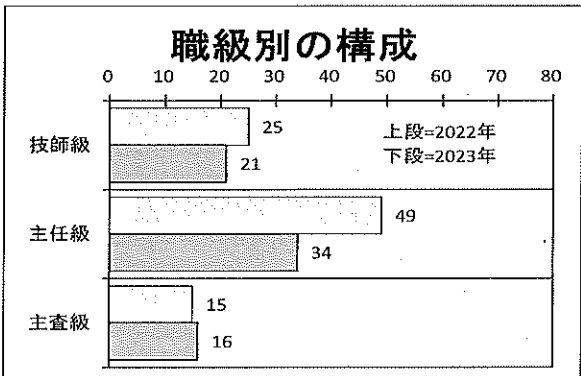
今回の調査では、主査級昇任者が4人いましたが、昇任時の平均年齢は全体で53・63歳と、依然として一般職と比べて大きな格差があると言えます。

加えて、4級在級者が全体の半数近くを占め、最高号給に滞留している組合員が一定数いる状況が続いており、現業職の主査級昇任の早期化を図ることが課題となっています。

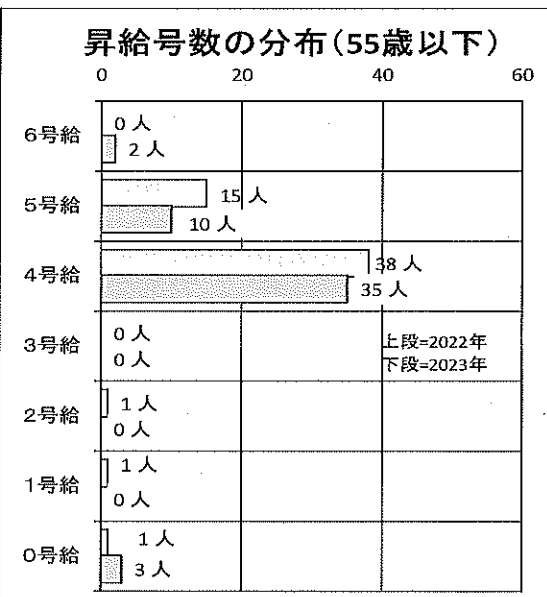
級別の構成



職級別の構成



昇給号数の分布(55歳以下)



また、ここ数年、一定人数の新規採用がされ、20〜30歳代の現業組合員も増えてきていますが、現業組合員の主任級昇任の平均年齢は40・45歳と遅く、このことが4級の最高号給滞留の要因につながっていることも想定されることから、主任級への昇格要件緩和も課題と考えます。

現業評議会では、これまでの給与実態調査結果を踏まえ、引き続き現業組合員の賃金水準改善に向け、早期の主任級昇任、主任級要件の緩和などの取り組みを続けていきます。

各種アンケート 協力をお願いします

現業評議会では、毎年組合で取り組む「総合要求・職場要求アンケート」に加えて、現業組合員の勤務実態や職場での課題などを聞き取る「実態聞き取りアンケート」を実施していますので、お手元に送付されましたら、回答にご協力をお願いいたします。

仕事をするうえで困っていること、不安に感じている声をお聞かせください。



今年はぜひ、職場集会の開催を!

現業組合員の職場の実態や組合の取り組みについて意見交換をするため「職場集会」を開催しています。実施を検討している職場は、本部現評担当(052-212-8034)までご連絡ください。

【2023年度実施職場】

- ① 山間農業研究所・段戸山牧場合同
 - 3月23日 参加6名
- ② 動物愛護センター合同
 - 4月8日 参加18名
- ③ 農業総合試験場
 - 5月10日 参加19名
- ④ 畜産総合センター
 - 6月2日 参加10名



現業組合員交流レク 半田赤レンガ建物で 夜風とビールとバーベキュー

今年はたっぷり交流できる企画です。
10月開催予定!申し込み開始まで
もう少しお待ちください。